

2015年理系第2問

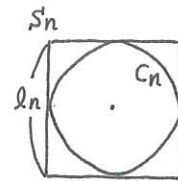


2 辺の長さが1の正方形を S_1 とし、 S_1 に内接する円を C_1 、 C_1 に内接するひとつの正方形を S_2 、 S_2 に内接する円を C_2 とする。以下同様に、自然数 n に対し、正方形 S_n 、円 C_n を定める。すなわち、正方形 S_n の内接円が C_n であり、正方形 S_{n+1} は円 C_n に内接している。このとき、次の問いに答えよ。

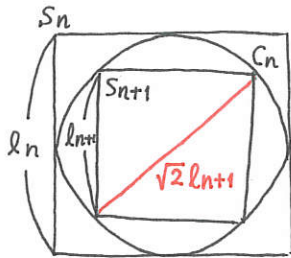
- (1) S_n の辺の長さを l_n とするとき、 C_n の半径を l_n で表せ。
 (2) 数列 $\{l_n\}$ の一般項を求めよ。
 (3) S_n の内部から C_n の内部を除いた部分の面積を a_n とする。 $\sum_{n=1}^{\infty} a_n$ を求めよ。

(1) 右の図より、 C_n の半径は、

$$\frac{1}{2} l_n$$



(2)



上の図より、 S_{n+1} の対角線の長さは $\sqrt{2} l_{n+1}$ であり、

これは、円 C_n の直径に等しいから

$$l_n = \sqrt{2} l_{n+1}$$

$$\therefore l_{n+1} = \frac{1}{\sqrt{2}} l_n$$

\therefore 数列 $\{l_n\}$ は初項 1、公比 $\frac{1}{\sqrt{2}}$ の等比数列より、 $l_n = \left(\frac{1}{\sqrt{2}}\right)^{n-1}$

$$(3) a_n = l_n^2 - \pi \cdot \left(\frac{1}{2} l_n\right)^2 = \left(1 - \frac{\pi}{4}\right) l_n^2 = \left(1 - \frac{\pi}{4}\right) \cdot \left\{\left(\frac{1}{\sqrt{2}}\right)^{n-1}\right\}^2 = \left(1 - \frac{\pi}{4}\right) \cdot \frac{1}{2^{n-1}}$$

$$\begin{aligned} \therefore \sum_{n=1}^{\infty} a_n &= \sum_{n=1}^{\infty} \left(1 - \frac{\pi}{4}\right) \cdot \frac{1}{2^{n-1}} \\ &= \left(1 - \frac{\pi}{4}\right) \cdot \frac{1}{1 - \frac{1}{2}} \\ &= \underline{2 - \frac{\pi}{2}} \end{aligned}$$